

先づ六七人が、輪の様に圓く座ります。そこで其中の一人先づさいちやんが手拭で目を隠す。すると良ちやんが『さいちやん、いゝですか』と言つて、さいちやんが『ハ、よし』といつたら、そつと誰かの手に觸るのです。そこで、『さあ、よし』といつて、さいちやんの目をわけてやると、さいちやんはすぐ、今良ちやんの觸つた人と言ひ當てますから、さあ他の人は、皆不思議がつて、も一度、も一度とやらせますけれど、何度やつてもさいちやんにあてられます

これは、他の人には知らせてならないので、さいちやんと、良ちやんとが、ちやんと前から相談をしてどんな人に良ちやんが觸るといふのを決めて置いて居るのです。夫は、何でもいゝから、座つて居る人の中で、一番前に物言ふたり笑つたりし

た人を觸るのです。だから、さいちやんは目を隠したら、いろんな事をして、見せると、皆笑ひ出しますから、誰が前だといふことをよく聞いて居ねばなりません、良ちやんは、其人を觸るのですから、

まだありますが、あとは、お正月のお楽しみ

英語一口ばなし

ゆき子

▲『向うに飛んで行くのは燕ですか』

『S—え 燕はわんなにそうろく Swallowと

飛ばなくてよ

▲『あれは 牡鶏でせうか』

『そうねー、チトへん、hen ですよ』

▲『あのね、家の姉さんにね、此猫を聞がりで見

せてやつたら 吃驚して キヤツと (キヤツト) 泣き出
してよ

●前號考へもの答

- 一番は、かたつむり
- 二番は、たまご
- 三番は、人の吐く息

●此次の考へ物

- 一、私は家に居て、夜も行き晝も行きますが、夫
でも外へは行きません、あてゝごらん。
- 二、足の數六本あつて、其中四本で行くものは?

皆さん！ 月日のたつのは、早いもので、今年
も、もう、これきりで暮れることになりました。

此雜誌も、來年は年一つを重ねて、第四年にな
ります。そこで、ますます此子ども欄を面白く
して行かうと思ひます。ねとぎ話も、室内のね
遊びも、面白いのを澤山のせる事にしませう
し、考へ物も、だんぐと甘いのを出しませう
し其他にいろく學問のね話や、細工物のしか
たなども入れて行くことにしませう。で、皆さ
んの方でも面白い思ひ付きたの、ね話がありが
すなら、どうか送つて頂きたいものです

子ども欄記者